

世界のデング熱流行状況(更新 8)

2012 年 5 月 7 日 ProMED 情報

(1)インド(グジャラート Gujarat 州アーメダーバード Ahmedabad) (5 月 5 日)

今年 1~4 月の患者数が 60 名になりました。昨年同期は 48 名でした。

(2)フィリピン(ミンダナオ島サンボアング Zamboanga 市) (5 月 4 日)

今年に入り、5 月 3 日現在、患者数は流行に達するまでわずか 100 名足りない 654 名に達しています。9 名が死亡しています。昨年同期は患者数は 200 名をわずかに超えた程度でした。昨年は 14 名が死亡しています。

(3)台湾(5 月 7 日)

5 月 6 日、疾病管理予防センター(CDC)によると、今シーズンに入り、初めて土着のデング熱患者が報告されました。台南市北部の Dagang 村の 40 代の女性です。ここ数年、6~8 月に流行しています。今年の報告日は例年より早く、輸入例も、昨年同期の 24 名の 2 倍以上の 58 名になっています。

(4)エクアドル

全国(5 月 6 日) 同国内でデングウイルスの 4 つの血清型が確認されています。第 17 週までに 6,170 名の患者が報告され、そのうち 100 名はデング出血熱です。昨年は 17 県からの報告でしたが、今年は 24 県で、ガラパゴス諸島でも 4 名が報告されています。5 月 4 日現在、マナビ Manabi 県は、患者数が 2 番目に多く、さらに死亡患者数も 1 番多く、国中の死亡患者 14 名のうち 7 名が報告されています。マンタ Manta とポルトビエホ Portoviejo 地区では 39 名のデング出血熱が発生し、最も危険な地区となっています。

流行している県(5 月 4 日) グアヤス Guayas 県で 4 名、マナビ県で 5 名、サント・ドミンゴ Santo Domingo 県で 1 名が死亡しています。グアヤス県では患者 1,699 名とデング出血熱患者 42 名、マナビ県ではそれぞれ 1,439 名と 32 名、ロス・リオス Los Rios 県は 1,130 名と 2 名、エル・オロ El Oro 県では 778 名と 1 名が報告されています。

(5)パラグアイ(5 月 4 日)

保健省によると、国内の患者 19,298 名のうち 10,827 名が検査陽性で、死亡患者 30 名が報告されています。首都アスンシオン Asuncion ではデングウイルス 2 型と 4 型が流行し、13,000 名以上の患者が報告されています。

(6)ドミニカ共和国(5 月 5 日)

患者 381 名と死亡患者 2 名が報告されています。プエルト・プラタ Puert Plata 州、モンセニョール・ノウエル Monsenor Nouel 州、サント・ドミンゴ Santo Domingo 州、Distrito Nacional 州、マリア・トリニダー・サンチェス Maria Trinidad Sanchez 州、エスパイジャト Espailat 州、Valverde バルベルデ州、ドウアルテ Duarte 州で流行しています。

(7)クック諸島(5 月 4 日)

ラトンガ Ratonga 島で 3 名の患者が報告されました。2009 年以来の発生です。

(8)イエメン(ホデイダ Hodeida 県) (5 月 3 日)

Al-Lohaia 地区の Deer AL-Dokhna 村で 67 名の疑い患者のうち 12 名を検査したところ 4 名が陽性でした。死亡患者は出ていません。